みとファミサポだより
ぱっそ　ぁ　ぱっそ 29号
passo a passo（イタリア語で一歩一歩の意味）未来に向かって

発行：水戸ファミリー・サポート・センター
〒311-4143　水戸市大塚町 1863-169
Tel　029-303-7277　Fax　029-303-7288　http://www.famisupo-mito.com

令和２年３月１０日発行

日頃より水戸ファミリー・サポート・センターの活動にご協力をいただきありがとうございます。
これからも地域のみなさまにサポートの輪が広がりますよう、子育ての助け合い活動をサポートしてまいりますのでよろしくお願いいたします。

子供の視界は大人に比べてとても狭いのってご存知ですか？

大人の水平視野（ヨコ方向）が約 150 度、垂直視野（タテ方向）が約 120 度です。これに対し子どもの視野は 5、6 歳の幼児になっても水平視野は約 90 度、垂直視野が約 70 度で、大人のだいたい 6 割しか見えていません。このように子どもの視野はとても狭く大人より目の高さも低いので、足元が見えづらく転んだりつまずいたりすることが多いのです。言いかえると大人よりも注意を必要とします。
「子どもの目線(の高さ)になって危険なものが無いか確認する」ことも重要ですが、視野が狭いということは目線の高さを合せるだけでは子どもにとっての危険を把握する事はできません。
子どもには見えない範囲に危ないものが無いか、ということにも注目する必要があります。

大人の方が子どもの視界を体験できるメガネを作って、幼児の視界を体験してみましょう。
「幼児視界体験メガネ」と検索すると型紙があり簡単に作ることができます。

講習会＆交流会を開催しました

◇第1回交流会（8月25日）　【スクリーンを使用し音楽を取り入れたシャドー劇】

大きなスクリーンを使ったシャドー劇。スクリーンの絵と人間のコラボレーションは不思議な世界でした。

◇第2回交流会（9月10日11日）　【調理実習＆急な子どもの病気の対応＆保育の心と遊び】

栄養士さん、調理師さん、看護師さん、保健師さん、保育士さんからサポートでいかせる大切なことをたくさん教えていただきました。

◇第3回講習会（12月3日4日）　【救急法＆発達心理＆体操】

救急法とAEDの使い方をしっかり学びました。また心理学の先生より子どもの発達と心理について学びました。リラックス体操もしました。

◇第2回交流会（12月14日）　【風船で作る「手作りランプシェード」】

夜が長いこのシーズンにピッタリのオリジナリティあふれるランプシェード作りをしました♡♡身近なアイテム、普通の「風船」を土台に使ったランプシェードです！！

◇子育て練習研修会＆あずかりっこ（1月22日）

【どならない子育て練習講座＆ファミサポ体験会】

誉め、教えるといった肯定的な「しつけ」の方法を教えていただきました。

午後はファミサポ体験会あずかりっこを開催しました。

講習会や交流会の報告やお知らせなど随時更新中です❤

ぜひ水戸ファミリー・サポート・センターのホームページを覧ください。

ファミサポ Q＆A

みなさんからよく問い合わせが来る内容を集めてみました。疑問に思っていることがあればぜひ参考にしてください。またこれ以外にも質問がありましたらいつでもセンターまでお問い合わせください。

⦿利用会員さんから・・・

Q. 初めてなのですが、明日預かってもらえますか？

A. 急なご依頼は、協力会員さんとすぐに連絡が取れなかったり、ご都合があったり、と援助できる会員がみつからないこともあります。また、安心して、援助を受けるための「事前打合わせ」が必ず必要です。できるだけお願いしたい日時が分かり次第センターへご連絡下さい。

Q. 一度お願いした協力会員さんに直接援助を依頼してもいいですか？？

A. いいですよ。ただ、補償保険の関係上、依頼をしたら利用会員さんからセンターに必ずご連絡下さい。事前に連絡のない活動には補償保険は適用されません。

Q. 兄弟２人を預けたいのですが、活動料を教えてください。

A. 1時間1人700円です。2人目は半額になりますので350円になります。よって1時間の援助の場合は2人で1050円になります。

Q. 送迎をお願いしたいのですがチャイルドシートはどうしたらいいのでしょうか？

A. 必要がある援助の場合はセンターでお貸ししていますのでご安心ください。（年齢によってチャイルドシートかジュニアシート）ただ、もしお家にあまっているチャイルドシートやジュニアシートがありましたらお貸しいただけるとありがたいです。

⦿協力会員さんから・・・

Q. 援助中に、お子さんと近くの公園に行ってもいいですか？

A. 基本的にはお家とお庭でのサポートをお願いします。でも長い時間お預かりの時はお家だけのサポートは難しいですよね。その時にはあらかじめ保護者の方とお話をしてお互い了承の上の近くの広場で遊ぶことは可能です。事故やケガのないよう、安全面への配慮をお願いします。

Q. 体調を崩してしまいいつも援助しているお子さんを今後みてあげられなくなりました。

A. 体調が悪い時や援助が難しくなった時は無理をしないで、すぐにセンターへご連絡下さい。至急利用会員さんに連絡の上、他の会員さんをお探し致しますのでご安心下さい。

Q. 会員登録したのですが一度もサポートの依頼がありません・・・

A. 利用会員さんの中には「もしも」の時に備えて登録している方も多い為、必ず依頼があるとは限りません。利用会員さんの依頼内容や住所などいろいろ考慮しながらお声をおかけしています。末永く地域の子育てを支援していただければ幸いです。

Q. 送迎はできますが、自宅での預かりはできません。自宅での預かりはできますが、送迎は自信がありません

A. 負担がないよう「できる範囲」での援助をお願いしていますのでご安心下さい。ご依頼内容を聞いてサポートが難しいものはお断りいただいて大丈夫です。

2019年度　依頼内容ベスト５！

協力会員、両方会員の皆様数多くの依頼や内容に柔軟にご対応いただきありがとうございます。今後もよろしくお願いします♡

開放学級お迎えその後のお預かり

2位　保育施設前の子ども預かり及び送り

3位　子どもの習い事の援助

4位　保育施設へのお迎え及び送り

5位　保育施設へのお迎えその後のお預かり

報告書より…

協力会員さんからの報告書の抜粋です
お子様の成長を楽しみに見守りながら、
支援していただいてます

Thank you

玄関に入って来るやいなや報告したいことがありすぎて「あのね、あのね」といろいろなお話をしてくれます。月何回かですが会える日が楽しみです。

お預かりの時にプレゼントと言って渡してくれた紙には「いつもおむかえにきてくれてありがとう」と覚えたてのたどたどしい字で書いてあり、私の似顔絵も描いてありました。うれしくて思わずギューッと抱きしめて「宝物にするね」というと恥ずかしそうに笑ってくれました。

読み聞かせに興味を持ち、いろいろな本を「だっこ」といって膝にのって聞いています。とても甘えっこになっています。

少し会っていない間に、少し大きくなったように感じたり、少しずつ挨拶もできるようになったり…成長が楽しみです。

☆利用会員さんへお願い☆

ファミリー・サポート・センターの活動は相互の責任と信頼関係をもとに行うものです。
病児・病後児預かり以外、体調の悪いお子さんは預けないようにしましょう。
せき、鼻水、微熱などの症状がある場合は、センターに連絡してください。
お子さんの病気を隠して預かってもらうようなことのないようお願いします。

お知らせ

★新年度移行に伴い、登録情報（住所・保育施設等）に変更がある方はセンターまでご連絡をお願いします。

★4月からご利用をお考えの方は、早めにご相談をお願いします。

★5月13日(水)、5月15日(金)の2日間、水戸市ボランティア会館にてサポート会員向け講習会を予定しています。追って通知いたします。